



【教育目標】

- ・自ら考え真理を究めよう
- ・進んで働き責任を果たそう
- ・体力づくりに励み心身を鍛えよう
- ・自他を尊重してよりよい社会をつくろう

明るく 強く 生きんかな

令和4年度
深川市立深川小学校学校便り
文責 校長 山田禎史

No.10
1月30日号

志を持ち、心豊かでたくましく、よく学び伝えあう 深小の子

【 努力はたし算・協力はかけ算 】

今年の冬も昨年に続き、雪の多い冬となりました。先日は、全道一の降雪量を記録し、雪かきではご苦労されたことと思います。冬休み中には、チャレンジ深川（冬）を実施しましたが、4日間登校し、勉強を頑張っている子どもも多くいました。この期間、北海道は暖気に覆われ、屋根からの落雪事故も心配されましたが、大きな事故や事件もなく、冬休みが終了しました。ご家庭では、子ども達の生活習慣が乱れないよう、様々なご配慮をいただいたことと思います。ありがとうございました。

冬休みが明け2週間ほどが経過しましたが、その間、自由研究発表会やスキー学習、あいさつ運動などが行われ、子ども達は充実した日々を送っています。スキー学習については、カムイスキーリンクスまでバスで出かけますが、事故がなく楽しいスキー学習になるよう願っています。

この時期は、一年間のまとめの時期でもありますので、特に算数は、分からないところを分からないままにせず、復習を進めて欲しいと思います。

さて、年度末の算数の復習のお話とはちょっと違いますが、「努力はたし算・協力はかけ算」という言葉があります。ご存じの方もおられるかと思いますが、学校のような集団生活の場では、この言葉が身にしみることが多々あります。

「努力」は、すればするだけどんどん増えていってプラスになる。けれども、「協力」は、一人でも協力しない人がいるとかけ算結果が「0」になる。そのかわり、全員協力すればその力は2倍、3倍になる。

という意味だそうです。とってもわかりやすい、いい言葉だと思います。

誰にでも「嫌なこと」というのはあると思いますが、嫌なことも、少しずつ積み重ねて努力していけば、大きな成果につながります。

「苦手だからしない」「きつからいやだ」「したくない」とマイナスの考えや行動をいくらたしたとしても、きっとプラスになることはありません。あまり好きでない教科でも、「苦手だからやらない」ではなく、普段から意識して、少しずつ積み重ねていけば、1日1ページの学習も1年間では365ページも進みます。「努力はたし算」を実感できることと思います。

更に、全員が力を出し合い「協力」し合って、成果を2倍、3倍と膨らませてほしいと思います。

日々子ども達の姿、教職員の姿から「努力はたし算・協力はかけ算」の言葉を思い浮かべ、高め合う深川小学校の子ども達の素晴らしさを感じています。是非、ご家庭でも話題にいただければありがたいです。

コロナ禍で保護者の皆様は、学校に足を運びづらい状況もあるとは思いますが、学校の様子を少しでもお伝えできればと考え、子ども達の活動の様子をホームページで紹介しています。是非、ご覧いただきたいと思います。



【 深川小学校ホームページ 】

【 パソコン用アドレス <http://ed.city.fukagawa.hokkaido.jp/fukagawa-el/> 】

教職員自己評価および年度末反省の結果から

昨年10月に教職員アンケートを実施し、25項目について集計した結果、ほとんどの項目で3.2ポイントを上回りましたが、次の3項目が低くなりました。内容と改善策についてお知らせいたします。

□（研修）研修は目的が明確になっており教員の資質の向上につながっているか

→「論理的に試行し、確かな表現ができる子の育成」を研究主題とし、3年計画で研究を進めてきた3年目となりました。

特に今年度はICTの活用が強く求められ、研修の中でも扱う流れとなり、主たる研修テーマに加え二つ目の柱として議論することが多くなり、評価が低くなったものと判断します。ただ、児童のICT活用能力は今後求められる重要な力であり重きを置いていかなければならないことは明かです。来年度は、研究主題にICTを盛り込み進めていく予定です。

□（働き方改革）業務の分担・平準化や各活動や行事を見直すなど組織的に職場環境が改善されているか

□（働き方改革）定時退勤日の呼びかけ、勤務時間の目標設定、勤務の割り振りの活用など勤務時間の適正化に努めているか

→教員の業務は多岐に渡り、自ら学び研修を積み重ねることが求められます。児童が帰った後も、教材研究や授業準備、事務処理や会議等で多忙なのが現状です。職員によって得意分野も違い、全員が均等な業務量になるのは難しいです。子どもにとってデメリットとならないよう注意を払い、様々な工夫をして業務の精選や勤務時間の適正化に向けて努力します。

スクールバンド全道大会へ 地域とのつながり、笑顔がいっぱい

●1月15日（日）岩見沢市民会館でアンサンブルコンテストが開催されました。小学校の部は、6団体が出場し、深川小学校は、「金管五重奏」と「管打五重奏」が参加しました。一生懸命演奏する姿がとても立派で、結果は、「金管五重奏」が銀賞、「管打五重奏」が金賞に選ばれ、全道大会への出場権を獲得しました。おめでとうございます。



次は、2月19日（日）札幌力ナモトホール（札幌市民ホール）での開催です。



●1月19日（木）4時間目に、深川西高校の3年生が選択音楽で学習した成果を本校で披露してくれました。（小高連携）深川小と音江小の連携（小小連携）の取組として、音江小学校の2年生（4名）も来校し、一緒に音楽を楽しみました。内容は、リトミック（音楽に合わせて体を動かす活動）や「猫のプシュケ」の絵本の朗読に合わせたBGMの演奏などでした。朗読に合わせた演奏では、ウクレレなどを使っての演奏で、物語の内容に涙する児童もいました。演奏していただきました高生の皆様、ありがとうございました。

●1月25日（水）と27日（金）に、3年1組、3年2組がJAきたそらち加工場を訪問し、とうふ作り体験をさせていただきました。JA女性部の伊東さん、尾崎さん、藤原さんを講師にお招きし、深川産の大豆を使って作りました。子ども達はひとつ一つの工程に「わー、すごい」などと歓声を上げながら楽しんでいました。豆乳ととうふの試食、また、お土産におからととうふをいただきました。今後も続けていきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。



●1月26日（木）は、1年生と2年生が人権擁護委員の方々による人形劇を鑑賞し、人権について勉強しました。めったに間近で見ることのできない人形劇に1・2年生は大喜びで見入っていました。この日のために何度も練習していただき素敵な人形劇を披露してくださった人権擁護委員の方々に感謝いたします。

＜2月の行事予定＞

1	水	安全点検日 交通安全日 スキー(3・4年)
2	木	全校朝会 市P連常任委員会
3	金	音江小学校との交流(6年) 冬休み作品展終了
4	土	
5	日	
6	月	特5 交通安全街頭指導(1年) 放課後教室(4・5・6年) ケーキ作り体験・学年レク(6年2～4校時) スキー学習(5年) 職員会議
7	火	新一年生一日入学
8	水	特5 スキー学習(6年)
9	木	特6 スキー(1・2年) 職員会議

10	金	特6 漢字検定
11	土	建国記念の日
12	日	
13	月	後期委員会⑥ 放課後教室(1・2・3年) 家庭学習習慣ワーク④(～19日)
14	火	
15	水	特5 職員会議 歌声⑦ 交通安全日 英語でトライ(6年)
16	木	
17	金	特6 前期児童会役員選挙(6校時)
18	土	

19	日	アンサンブルコンテスト(スクールバンド)
20	月	参観・懇談日(高)
21	火	参観・懇談日(低)
22	水	参観・懇談日(中)
23	木	天皇誕生日
24	金	特6
25	土	
26	日	
27	月	特5 清掃反省 放課後教室(4・5・6年) 同窓会幹事会
28	火	